

別記第3号様式（第6条関係）

木拾い表（計画・実績）

作成者 住所

氏名

印

※ 法人にあつては、主たる事務所の所在地、  
名称及び代表者の氏名

部材名	規格				使用数量			備考
	樹種	長さ (mm)	幅 (mm)	厚み (mm)	数量 (本・丁)	単材積 (m3)	乾燥紀州材 使用材積(m3)	
合計								

※1 本様式は、建築請負業者等が作成、押印すること。

※2 計画・実績は、いずれかを二重線で消すこと。

※3 補助の対象となる乾燥紀州材について記載すること。ただし、仮止めなど一時的な使用のみの部材は、補助の対象としない。

※4 部材名欄には、通し柱、管柱、間柱、筋かい、束、土台、大引、根太、梁、桁、母屋、棟木、胴差、火打ち、床材、壁材等を記載すること。

※5 単材積、使用材積及び乾燥紀州材使用材積は、小数点以下第5位を四捨五入し、小数点以下第4位とすること。ただし、小数点以下第4位未満の数値で算出してもよい。

※6 本表が2頁以上になる場合は、頁毎に乾燥紀州材使用材積の小計を記入すること。